

起業のコツ・失敗談、「先輩」7人語る

起業家育成に力を入れている仙台市が9日、起業家を応援するイベントを市内で開いた。東北で活動する先輩起業家7人が登壇し、会社を興したきっかけや失敗談などを語った。約300人が聴き入った。

毎週水曜日に値下げをする中古衣料店「ドンドンダウン オン

ウエズデイ」を全国で展開する「ドンドンアップ」（盛岡市）は、値札の代わりに果物の絵柄を描いたタグを商品につけ、店内の値段表を改めることで値札を付け替える手間を省く。事業が軌道に乗った理由について、岡本明史社長は「わかりやすく、記憶に残る店名をつけたこと」と語った。

石巻市や仙台市でカキ小屋を運営する「アイリンク」（仙台市）の斎藤浩昭社長は当初、ITベンチャーとして起業したが、カキのネット販売を除き失敗。震災後は、1口1万円で支援してくれる「オーナー」を募り、被災したカキ漁師の支援をするプロジェクトを進める。

「カキの産地復興と観光振興で震災前を上回るにぎわいを作りたい」と話した。